



冬号

発行：福祉ホーム B 型 あしび
474-0071 大府市梶田町二丁目 98 番地
Tel・Fax 0562-44-8204
E-mail ashibi@kyowa.or.jp

2010年の幕開けは障害者自立支援法の廃止で始まりしました。内閣府に「障がい者制度改革推進本部」が設置、1月12日には「障がい者制度改革推進会議」が開催され、2013年8月までに自立支援法の廃止と新法制定をと動き出しました。この会議のメンバーは25名で14名は当事者や家族など各団体よりそして11名が有識者と聞きました。「障がい者総合福祉法」(仮称)に少し期待してもいいのでしょうか。

自立支援法廃止のニュースを聞いた利用者さんは自立支援医療はどうなる？今は何もしなくていいですか？など聞いてきたり、早速、市役所に出掛けた人もいました。

それだけ皆さん自分たちの事として捉えて考えています。今年はそのような利用者さんと一緒に勉強する為にしっかりとアンテナを張り情報を入れていきたいと思えます。



あしびミーティング 第1,3木曜日午後3時30～4時

あしびでは開所以来、月に2回あしび利用者とスタッフが参加してミーティングを行っています。このミーティングではスタッフからのお知らせや皆さんからは日頃のあしびの生活で困っていることなどを出していただき一緒に話し合っています。時にあしびの新しいルールが決まることもあります。自立支援法が始まった時はこのミーティングの中で勉強会も行いました。司会はスタッフが行いますが書記は利用者の皆さんが交代で行っています。開所当初はなかなか意見が言えなかった人も、今でははっきりと自分の考えを言葉に出せるようになって来ています。

一期一会

あしびが開所してから4年余りの間に何人かの利用者の方が退所し、またスタッフの交代もありました。そして今回、1名のスタッフが定年を迎えます。彼女は利用者さん、私達スタッフのお母さんであり開所当初からの仲間でした。そんな彼女の最後の勤務日、いつも彼女の優しさの中にある厳しさに反発していた利用者さんが「いややわぁ、何で私泣けてくるんやろう」と自分に怒りながら涙を拭いているのがとても印象的でした。



お花づくりと野菜づくり上手く引き継げるかなあ



最後は笑って、ありがとう！

別れがあってそしてまた出会いがあります。1月よりまた新しいスタッフを迎えました。

あしびに来て不安だらけの毎日ですが、利用者さん他のスタッフの笑顔や、やさしさにふれて1ヶ月モットーの**笑顔と感謝**で頑張っていこうと思っています。よろしくお祈りします！(K・M)





すき焼きパーティー & クリスマス会

毎年、12月の料理教室は、クリスマス会も兼ねて、いつもの料理教室より少し豪華に行っています。昨年のクリスマス会は、皆さんの希望で、すき焼きをしました。みんなで鍋を囲んで話も弾み、いつもよりゆっくり食事が出来、お肉も満足いく程食べていただけたようでした。皆さんにとって良いプレゼントになったと思います。。



すき焼き出来上がり



サンタさんからのプレゼントも



あしびの皆で歌の合唱です



年末大掃除



正月休みに入る前日に手分けして、みんなの住居であるあしびの大掃除を、スタッフとしました。いつも使用しているトイレ、風呂、洗面所、台所、玄関などに別れて掃除をし、良い気持ちで新年を迎える事が出来ました。本当は日頃からもう少し自分達の使う所を掃除する習慣が身に付くと良いと思います。掃除の後は今年もお疲れ様と、皆で甘酒をいただきました。



2 0 1 0 年

「今年にあしび料理教室は鏡開きで始まりました」

今年初めての料理教室が鏡開きとなり、お雑煮をしました。毎年ぜんざいをしていましたが、お雑煮はとても好評でした。今年も色々な料理を作って、給食では味わえない家庭の味を皆さんと一緒に楽しみたいと思います。

今年
は寅年
あしびには
3人いるよ



メニュー
雑煮、きんぴら
五色なます
さつまいも蒸しぱん



おもちを食べて、今年も粘り強く長～いお付き合い

よろしくお願いします。。